

平成二十八年年度 吹田支援学校 **高等部** 卒業式 式辞

いよいよ卒業の日がやってきました。二六名の皆さん、高等部卒業おめでとうございます。(手紙)生徒たちはもとより、保護者の皆様は、これまでを振り返り、お喜びもひとしおのことごとく推察申し上げます。教職員一同を代表して、重ねてお祝い申し上げます。

卒業生の皆さん。皆さんは、この吹田支援学校でいろいろなことを学びました。校長も皆さんに「隣国韓国の給食は？」とか、「プーラービット」や「ステーブジヨブズ」等々、少々難しい話もしました。又皆さんは運動会や学習発表会等の行事で、自分の力を出し切る大切さや人前で発表する難しさも学びました。そして東京方面の修学旅行では、素敵な思い出を共有したと思います。

皆さんの進路先は様々ですが、学んだことに自信を持ち、自分の花を咲かせようと、自分の進む道を楽しみながら、自己の道を極めてください。

さて、本日本校高等部卒業式にご臨席のご来賓の方々、関係機関の皆様方、ご多忙の中ありがとうございます。平素より本校の教育活動にご支援をいただいておりますことを、この場をお借りいたしまして、厚くお礼申し上げます。又、本校の二十歳の誕生日である

創立二十周年式典を今年の十一月二日に開催予定です。本校が地域の支援教育の中心となるよう努力する所存ですので、今後とも、温かいご理解をお願い申し上げます。

最後になりましたが、卒業生のみなさん、みなさんにとって吹田支援学校は母校です。何かあれば、吹田支援学校に帰ってきてください。それでは、みなさんの、進路先でのご活躍と幸せを、教職員一同いつまでも願っていることを申し添え、私の式辞とさせていただきます。重ねて本日はご卒業おめでとう申し上げます。(手話)

平成二十九年三月八日

大阪府立吹田支援学校 校長 奥野 喜之